

11. 教育

	タイトル	意見等
1	畜産振興について	○後藤田正純徳島県知事は畜産振興について、農林水産省の消費・安全局畜水産安全管理課の獣医療チーム並びに文部科学省高等教育局専門教育課に要望して、徳島大学に獣医学部共同獣医学課程の開設又は生物資源産業学部共同獣医学課程を開設して、厚生労働省国務大臣が定める基準となる高度人材たる獣医師の人材育成で、徳島県が北海道の十勝帯広地域のように「酪農・畜産王国 とくしま」にならないかなければならない。 ※ 帯広畜産大学は北海道立帯広農業高等学校と高大教育連携事業を行っている。
2	教育環境日本一に向けて	○後藤田正純徳島県知事は文部科学省官僚の文部科学審議官さんを通じて「徳島大学における総合大学化の推進」をしなければならない。 ※ 具体的には、徳島大学総合科学部の改組を行い、新たに法学部・経済学部・文学部・獣医学部・危機管理学部を開設する。 ※ 具体的には、徳島大学医学部保健学科を医学部から分離独立させて、看護医療学部にする。 ⇒ 慶応義塾大学看護医療学部の例
3	いじめ徳島行動宣言 不登校への支援	11/22徳島新聞にいじめのない社会を目指して徳島行動宣言に関する記事が掲載されたのを目にしました。いじめのない社会が実現してほしい。子どもたちが強くたくましく楽しく毎日を過ごしてほしいと願うばかりです。しかし、昨年度のいじめ認知件数は過去最多を記録し、徳島県でもいじめが起きている現状。クラスメイトの問題行動がきっかけで教室にはいれなくなり、集団でのいじめにより、教室、保険室、不登校学級にも通えなくなりました。心は引き裂かれ診療内科に通い、人間不信や人への恐怖心などが続き将来への不安がつきまとっています。人と関わることの楽しさや人生楽しむことがまだまだたくさんあると伝えてやりたい一心でフリースクールやオルタナティブスクールを探している最中です。我が子が不登校になり初めてフリースクールなどに通わせるためには経済的に負担が大きいことを知りました。学校に通えず誰が側にいないといけない不安定さに仕事を休んだり通院したりと経済的負担が少なからずあること、それに加えてフリースクールに通うお金と。無償の義務教育から外れてしまった我が子は支援もないのか。不登校の子どもを持つ親たちがどれほど頑張っているのか、そして不登校児を取り巻く現状を知ってほしいと思います。いじめを防ぐ大切さとともにいじめなどを理由に不登校になっている子どもの教育保障や保護者への経済的負担の軽減も緊急的課題であると思います。他県でもフリースクールなどに通う保護者への経済的支援が始まっています。ひきこもる大人にさせない経済的に自立した大人になるためにという思いでどうか、徳島県でもフリースクールやオルタナティブスクールに通う経済的支援をして下さい。親が子どもを願う思いを後藤田知事へ届けて下さい。よろしくお願いします。
4	徳島県GIGAスクール構想推進事業	○徳島県GIGAスクール構想推進事業においては「デジタル6G・学校教育ICT光の道」の高速ブロードバンドによる情報通信基盤整備を行わなければならない。 ※ 学校用ICT電子黒板、学校構内用有線LAN、学校用デスクトップパソコン、学校用ICTデジタル教科書並びに学校用ICTデジタルノートなど
5	社会教育について	○後藤田正純徳島県知事は生涯社会教育の推進のために、徳島県に慶応義塾大学通信教育課程(法学部・経済学部・文学部)のICTサテライト・オフィス徳島事務所の開設や放送大学の視聴の利用の促進をしなければならない。